

# 「分析・操作の対象としての人間」 と「人格としての人間」

01ZZ101/D2JK009(大学院共通科目)(1単位)

人文社会科学研究所  
哲学・思想専攻教授  
桑原 直己 先生



日時: 11月5日(土)・6日(日)  
9:00~17:00

場所: 人文社会学系棟 A823

## 授業概要:

「分析・操作の対象としての人間」と「人格としての人間」とのそれぞれの意味について確認し、科学的研究と技術革新の中で両者の乖離の危険性を認識し、特に、科学技術の進歩に関わる研究者が「人格としての人間」に対する尊敬を保ち続けるための具体的方途を明らかにする。

## 授業計画:

- (1) 「分析・操作の対象としての人間」と「人格としての人間」とについての哲学的概念を知るための哲学史的講義
- (2) 受講者各自の専門分野において、「分析・操作の対象としての人間」と「人格としての人間」とが乖離する危険性について討論する。

TWINS登録期間 : 10月19日(水)~11月4日(金)

問合せ先 : 哲学・思想専攻事務室

029-853-4133

Eメール: [senko-jimu@logos.tsukuba.ac.jp](mailto:senko-jimu@logos.tsukuba.ac.jp)